

## ケアポート板橋

黒沢 光（介護職/舟渡デイサービス/デイサービス主任）

**功 績** 偶然通りかかった公園にて倒れている高齢者を発見する。迅速かつ的確な判断で救急対応を行い、入院とはなったものの大事には至らなかった事例。対応した高齢者は、舟渡デイサービスご利用者のご家族であり、事業所連携によりご家族を支えることができた功績。

**推 薦 者** 介護長 宇津木 忠

**推 薦 理 由** 偶然ではありましたが、送迎ルート上の状況観察を行い異変に気づき、迅速な対応を行う事ができました。これは、地域包括ケアシステムにおける在宅サービスの役割の一つであると考えます。また、さらに偶然ではありますが舟渡デイサービスご利用者のご家族様であり、施設理念である「地域の要となる多機能施設」を実現させた事例であると考え、理事長賞に推薦いたします。

### 内 容

---

11時15分頃、ワゴン車にてセンターに戻ろうとした際、公園で、人が倒れているのを車中から発見。既に2人の方が駆け寄っていましたが、どうしていいのかわからずオロオロしている状況でした。黒沢は早急に駆け寄り、状況を確認。意識はありましたが、首は後屈しており多量に発汗、痙攣を起こしている状態でした。当日の気温は33度を超過しており、熱中症をすぐに疑いました。

ワゴン車に常設している車椅子に移乗し、日陰へ移動。救急車の要請を行いました。また自動販売機にて水分を購入し、救急車が来るまで少しずつ、水分の提供を行いセンターに状況報告の連絡を入れました。

そこに舟渡デイサービスご利用者K・Kさんの甥子様が駆け寄り、倒れておられるのは88歳になられる実のお母様であるとのことが判明。救急車を要請した旨をお伝えするも、ご自宅にはK・Kさんが一人になってしまう為家を空けられないと話されました。そこで黒沢は機転を利かせ、K・Kさんの担当である舟渡居宅のケアマネジャーへ連絡し、臨時利用の了承を得てご利用していただくことになりました。

救急隊員が到着し甥子様は救急車に同乗。黒沢はご自宅におられるK・Kさんを迎え、デイサービスの臨時利用を問題なく行うことができました。甥子様より、『今日は本当に助かりました。偶然ではありましたが、ケアポートの車が通り掛かって下さったおかげで、母は助かりました』と感謝のお言葉いただき、低ナトリウム症にて1週間程度の入院で在宅に戻ることができるとのことでした。